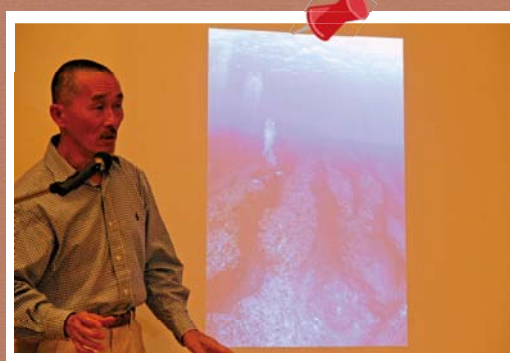




消防団員としての第一歩

消防団の新入団員を対象にした訓練が、11月3日、沖永良部消防署であり、25名(うち知名町団員17名)の団員が、署員の厳しい指導のもと、訓練に励んでいました。参加した団員は、各種訓練に意欲的に取り組み、活気あふれる訓練となりました。



島の海の素晴らしさを改めて実感

沖永良部島水中フォトコンテスト2013(沖永良部島ダイビング協会主催)が、11月3日、フローラル館であり、渡邊泰子さんの「大きなグローブ」(写真)がグランプリに輝きました。今年も水中写真を通して、沖永良部島の海の豊かさや素晴らしさが伝えられました。



地域づくりは毎日の積み重ね

「地域づくりに向けた自治公民館活動」をテーマにした、大島地区自治公民館経営研究会が、11月1日、あしびの郷・ちななでありました。研究会では、瀬利覚字の吉田文雄区長による事例発表のほか、県徳之島事務所長の米山高兆氏(写真)らによる講演も行われました。



知名中サッカー部が3位入賞!

和泊町役場をスタート・ゴールとする第49回沖永良部島内一周駅伝競走大会(14チーム、9区間41.46^{キロ})が、11月10日にあり、1区でトップに立った和城クラブが、2位に12分の大差をつけ圧勝しました。また、町内からは知名中サッカー部が3位入賞を果たしました。



恒久の平和を祈念し

先の大戦で散華された501柱の御霊に哀悼の誠を捧げ、恒久の平和を祈念する平和の塔献花祭が、11月15日にあり、知名小6年の長山葵さん、知名中2年の西村愛美さんによる平和をテーマにした作文発表のほか、参列者全員で献花が行われました。



上城分団が50年の節目

昭和37年に開設された上城校区消防分団の開設50周年記念祝賀会が、11月17日、新城字公民館でありました。祝賀会には、消防後援会をはじめ校区の住民、行政関係者など70名余りが出席し、50年の節目を多くの関係者とともに祝いました。